

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church
 年間第 27 主日 27th Sunday in ordinary time
 「しなければならぬことをしただけです」(ルカ 17・10)
 “We have done no more than our duty” (Lk 17:10)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15
 1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo
 Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449
<http://kasaicc.net/>



主日のミサ
 土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)
 日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



今日の行事：地区部会

ロザリオ月(10月)のスケジュール October Month of the Rosary

10月2日 (喜び)	南葛西・市川・行徳	世界の平和の為に	カ 307 番
10月9日 (苦しみ)	中・東葛西・江東	自然災害によって苦しんでいる方達の為に	カ 332 番
10月16日 (栄)	松江・船堀・清新	奉献生活を送っている方達の為に	典 407 番
10月23日 (光)	北・西葛西・浦安	葛西教会共同体とご家族の為に	カ 314 番

*起立して聖歌1番を歌い、その間マリア様に献花しろそくに灯をつける。歌い終わったら着席
 *ロザリオの祈りが終わったら起立して聖歌2番を歌います。

女性部 西千葉教会バス巡礼

日時：10月16日(日) 10時ミサ後
 参加費：2,000円(弁当付き)
 参加数：28名(松尾助祭同行)
 聖堂入口ポスターに申し込みして下さい。
 先着順とさせていただきます。

聖書勉強会

聖書勉強会を原則毎月第4日曜日のミサ後11:30より小聖堂で行います。10月は23日(日)です。たくさんの方の参加をお待ちしています。
 (宣教部：シスター植木)

献堂50周年記念事業第5期献金報告(修正)

2016年第5期報告(9月末現在)
 申込者数：70名(目標：200名)
 献金合計：1,494,200円(目標：3,000,000円)1期からの合計は11,949,086円です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお聞きください。

50周年ロザリオの祈りの報告(2016年分)

9月12名190環です。累計で101名1,520環です。今年は3,000環が目標です。よろしくお願ひ致します。(50周年委員会)

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals **11,949,086 yen**. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

ウルスラ修道会でのミサ

これからの予定は10月27日、11月17日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に。皆様ご参加下さい。

Tagalog na Misa

Tuwing unang Mierkules ng bawat buwan ay magkakaroon ng Tagalog na Misa (alas 10:30 sa umaga). October 5, November 2, December 7 ang unang Mierkules sa mga darating na buwan. May kumpisal at novena din sa mga ganoong araw.

共同祈願の祈り

神よ、あなたの道を
 歩ませてください。

その他今後の予定

- 10月02日(日) 年間第27主日
- 10月05日(水) **Tagalog Misa (10:30AM)**
- 10月09日(日) 年間第28主日
- 10月16日(日) 年間第29主日
- 10月23日(日) 年間第30主日

今週の掃除は10月8日(土)
松江・船堀グループです。皆様ご参加ください。
This Week's Church Cleaning Duty
October 8th Saturday
Matsue・Funabori Group

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように聖堂との境からタイル**2枚分(約60cm)あけて**並べて下さい。

献堂50周年記念事業準備
葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心を一つにして準備作業を行いたいと思います。ご協力をお願い致します。



『年間第27主日』C年

今日の福音 ルカによる福音 (17:5 - 10)

使徒たちが、「わたしどもの信仰を増してください」と言ったとき、主は言われた。「もしあなたがたにからし種一粒ほどの信仰があれば、この桑の木に、『抜け出して海に根を下ろせ』と言っても、言うことを聞くであろう。

あなたがたのうちだれかに、畑を耕すか羊を飼うかする僕がいる場合、その僕が畑から帰って来たとき、『すぐ来て食事の席に着きなさい』と言う者がいるだろうか。むしろ、『夕食の用意をしてくれ。腰に帯を締め、わたしが食事を済ますまで給仕してくれ。お前はその後で食事をしなさい』と言うのではなかろうか。命じられたことを果たしたからといって、主人は僕に感謝するだろうか。あなたがたも同じことだ。自分に命じられたことをみな果たしたら、『わたしどもは取るに足りない僕です。しなければならぬことをしただけです』と言いなさい。」

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to Luke (17 : 5-10)

If only you had faith!

The apostles said to the Lord, "Increase our faith." The Lord replied, "Were your faith the size of a mustard seed you could say to this mulberry tree, 'Be uprooted and planted in the sea!' and it would obey you.

"Which of you, with a servant ploughing or minding sheep, would say to him when he returned from the fields, 'Come and have your meal immediately?' Would he not be more likely to say, 'Get my supper laid; make yourself tidy and wait on me while I eat and drink. You can eat and drink yourself afterwards?' Must he be grateful to the servant for doing what he was told? So with you: when you have done all you have been told to do, say, 'We are merely servants: we have done no more than our duty.'"

This is the Gospel of the Lord

いつくしみの特別聖年のための祈り

司祭：主イエス・キリスト、

全員：あなたは、わたしたちが天の御父おんちちのよう^{おんちち}にいつくしみ深い者となるよう教え、あなたを見る者は御父を見る、と仰せになりました。

み顔を示してくださればわたしたちは救われます。あなたの愛に満ちたまな ざしによって、

右側：ザアカイとマタイは富への執着しゅうちやくから解き放たれ、姦通の女とマグダラのマリアは、この世のものだけに幸せを求めることから解放されました。ペトロはあなたを裏切った後に涙を流し、悔い改めた盗人ぬすびとには樂園が約束されました。

左側：あなたはサマリアの女に、「もしあなたが神のたまものを知っていたなら」と語られました。

このことばを、わたしたち一人ひとりに向けられたことばとして聞かせてください。あなたは、目に見えない御父の、目に見えるみ顔です。

右側：何よりもゆるしといつくしみによって、自らの力を示される神のみ顔です。教会がこの世において、復活し栄光に満ちておられる主のみ顔となりますように。

左側：あなたは、ご自分に仕える者が弱さを身にまとい、無知と過ちの闇の中を歩む人々を、心から思いやることができるようお望みになりました。

全員：これら仕える者に出会うすべての人が、神から必要とされ、愛され、ゆるされていると感ずることができるよう。あなたの霊を送り、わたしたち一人ひとりに油を注ぎ、聖なるものとしてください。神のいつくしみの聖なる年が、主の恵みに満ちた一年となり、あなたの教会が新たな熱意をもって、貧しい人によい知らせをもたらし、捕らわれ、抑圧よくあつされている人に解放を、目の見えない人に視力の回復を告げることができるよう。

司祭：この祈りを、いつくしみの母であるマリアの取り次ぎによって、御父と聖霊とともに世々に生き、治めておられるあなたにおささげいたします。 アーメン。

いつくしみの特別聖年をすごすために

免償（注1）をいただく為に例えば次のような清めと償いの行いが勧められています。

- 1) 指定された聖堂を訪問（注2）して所定のお祈りをし（教皇による特別聖年の祈り）、信仰宣言を唱える。
- 2) 司祭からゆるしの秘跡を受けまた聖体拝領する。
- 3) 聖書を通して神の慈しみを深く黙想する。
- 4) 神のいつくしみになつた行いを実行する。

注1：「免償」とは教会が定めた条件のもとに償いの効果をもたらす罰を免除することです。

注2：指定聖堂は東京カテドラル聖マリア聖堂、築地教会、神田教会、麹町教会、八王子教会、西千葉教会です。（東京教区の歴史を振り返っていただきたいという思いからです）